



本の貸出ランキング

☆☆☆ 総合 ☆☆☆



- 1位 変な家〔1〕
- 2位 成瀬は天下を取りにいく
- 3位 52ヘルツのクジラたち

✿ 高校 ✿

- 1位 成瀬は天下を取りにいく
- 2位 やりたいことがわからない高校生のための最高の職業と進路が見つかるガイドブック
- 3位 駈込み訴え



読んだ本はランキングに入っていましたか？

☆☆☆ 中学 ☆☆☆

- 1位 変な家〔1〕
- 2位 あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。
- 3位 まだ見ぬ春も、君のとなりで笑っていたい



今年度の 本の最終返却



2月28日(金)まで

返却日が過ぎていらっしゃる方には督促状を出します。
必ず返却をお願いします。

本を1冊1冊機械で読み取り、
本があるかを調べます。

蔵書整理 を行います

3月3日(月)～



できること

学習席の利用
(作業中のため
電子音がする場合
があります)



できないこと

本を見る
本の貸出



本の貸出は4月からです。
ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

電子図書館

新しい本が入りました。ぜひご利用ください。

- 『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』
- 『3分後にゾットする話』
- 『眠れないほどおもしろい蔦屋重三郎』
- 『友だちがしんどいなくなる本』
- 『地球がもし100cmの球だったら』
- 『描きたい絵が描けるようになる本』

ほか多数

新着図書一覧は
こちらから▼



電子図書館HP <https://web.d-library.jp/yeiwa>

※ID・パスワードが分からない場合は図書室までお知らせください。

陰陽師

著者 夢枕獏

死霊、生霊、鬼などが人々の身近にいた平安時代。陰陽師の安倍晴明と親友の源博雅がこの世ならぬ難事件の数々を解決して行くファンタジー物語。

映画、舞台、漫画にもなった超人気シリーズの記念すべき第1巻です。安倍晴明の戦いにハラハラして源博雅の優しさに感動する、二人の掛け合いがとても面白い本です。是非読んでみてください!!!



ここはポツコニアン-宮部みゆき

舞台は、<ポツコニアン>それは、“ポツ”になったゲームネタが集まった、できそこないの世界。12歳になった日、姉のピピと弟ビノの双子は、<長靴の戦士>に選ばれる。2人の役目は、<ポツコニアンにホンモノの世界のエネルギーを取り込み、より良い世界にすること>。植木鉢の花の形をした、世界の取扱説明書<世界のトリセツ>と一緒に、その役目を果たすべく、2人は壮大な冒険へと出発する……。

ゲームが好きなのはもちろん！
そうじゃない人も楽しめる5巻完結のお話です。
ぜひ読んでみてください！

空色勾玉

萩原規子

神様<輝>と人間<闇>が暮らす豊草原が舞台となり古事記や日本書紀などがベースになる物語。不死の輝勢力と死んでも記憶を継承していく闇勢力の戦いの中で、闇の狭也と輝の稚羽矢が出会い、物語を紡いでいく。ファンタジー好きな方もそうでない方も必見の物語です！ぜひ手に取ってみてください。



Rond国物語

1 オルゴールの秘密 エミリー ロッタ 作

ある日レオは何百年間も一族の宝物であったオルゴールをもらった。

しかし、このオルゴールには警告があった。

- ・ねじまきは3回のみ。
- ・曲のとちゅうでねじをまわすべからず。
- ・曲のとちゅうでオルゴールを持ち上げるべからず。
- ・曲が止まるまで、ふたととじるべからず。

一体どんな世界が待ち受けているのか！？

ぜひ読んでみてください。



図書委員のおすすめ本

高校1年生テーマ「ファンタジー」

一人っ子同盟

著者/重松 清

この本は、幼い頃に兄を亡くした主人公のノブ（大橋信夫）と母子家庭のハム子（藤田公子）、2人の「一人っ子」が、周りの人と関わっていく様子、2人の生活の変化などを描いた話。

今よりも少し前の話、一人っ子というだけで可哀想と思われていた2人だが、ハム子は母親の再婚で血のつながっていない弟ができる。また、ノブは、お調子者で転校生の後輩のオサムと同じ団地で暮らすことになった。

オサムは人を怖がらせる嘘ばかりつく為、学校の人たちから距離を置かれてしまう。

しかしオサムには深い理由があった。

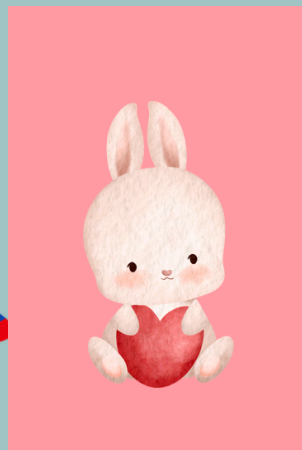
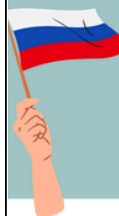
登場人物たちの感情などが細かく描かれているので、ぜひ読んでみてください！



ロシア史 祝田 秀全



皆さんはロシアという国をご存知でしょうか？ロシアはとても寒い国で一番国領土が大きい国です。この本はロシアの歴史がたくさん詰まった本となっています。ロシア革命や日露戦争など色々な事が書かれています。また、図や資料が書かれていて分かりやすいので本が苦手な人でも読みやすい本となっています。ぜひ読んでみてください！



きみの存在を意識する

梨屋アリエ

中学2年の石崎ひすいの担任は読書活動に熱心。読んだ冊数を班ごとに競わせるが、ひすいは本を読むのが非常に困難。1冊をなかなか読み切れず、肩身が狭くなる。同じクラスの猪熊心桜は、提出した読書カードの字が下手で、担任に差し替えられる。国語の追試をパソコンで受けさせてほしいと「合理的配慮」を求める心桜を、担任は否定する。また、読書記録はプライバシーなので開示したくない、とカードを提出しない入来理幹のことも担任は認めない。理幹は、男か女か区別を求められることにも疑問を感じている。などさまざまな見えにくい困難を抱える子どもたちが、どうしたらいいか、彼らは葛藤し、何かをつかんでいくお話です。ぜひ手に取って読んでみてください!!



きみの友だち

重松清

中学生くらいのお話で丁寧に描かれていました。人間関係の難しさや、人生の辛さ、登場人物たちが大切さに気づく物語りでした。

誰かからの視点で書かれていた、とても読みやすい小説でした！ぜひ読んでみてください！



図書委員のおすすめ本

中学2年生テーマ「学校」